

テキスト抜け、SSのトリミングや貼付位置の甘さがありますがご容赦願います。

## FF14 備忘ログ(PATCH2.1) サブストーリークエスト



### 事件屋編

## 謎の事件屋

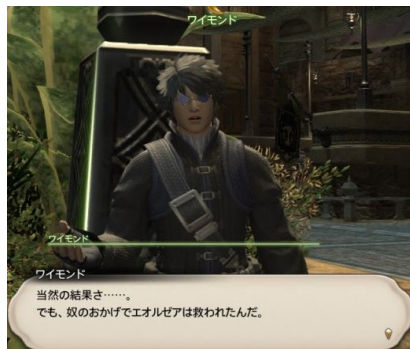
ワイモンド：よオ、噂の冒険者様じゃないか。最近活躍してるようだな。そんなお前に、紹介したい仕事があるんだ。  
情報屋が手に入れた、最新の案件だね。……っと、その前にだ。お前は「事件屋」の二人組を知ってるか？

知らない

……だろうな、知らないのは無理もない。  
第七霊災前、「事件屋」と呼ばれる奴がいた。事件の香りがするところに颯爽と現れては、瞬間に解決していく、凄腕のオッサンだったよ。  
その事件屋が、ぶっ飛んだ奴でな。月の衛星「ダラガブ」の落下から、エオルゼアを守るため、大量の火薬に火を付け……爆風で空に飛んでいったらしい。  
その結果、事件屋は死んだ。今は、オッサンの助手をしていた女の子が、あとを継ぐために、色々勉強して頑張っているんだが……。

知ってる

もしかして……お前が「運命の友」なのか？ 昔、事件屋のオッサンが言ってたんだ。運命の友ができた……ってな。  
オッサンは……死んだよ。月の衛星「ダラガブ」をぶっ壊すために、爆風を使って空高く飛んでいったっていうじゃないか。  
落下地点らしき場所には、焼け焦げたチェーンコイフと、オッサンの形の深い深い……穴があったらしい。  
当然の結果さ……。でも、奴のおかげでエオルゼアは救われたんだ。  
オッサン亡き後の事件屋稼業は、助手のナシュちゃんが色々勉強して、頑張っているんだが……。



ワイモンド：さて、ここからがお前さんに頼みたい仕事だ。最近、妙なゾンビーが人々を襲う事件が増えていてな。  
どうやら助手の彼女は、その「事件」を聞きつけたみたいだ。  
さっそく、自作の爆弾をたくさん抱えて、ザナラーンの荒野に出ていっちゃったようだな。  
彼女ひとりじゃ危なっかしいし、手伝ってやってくれねエか？  
事件屋のオッサンたちとは、ちょっとした知り合いだね。助手のナシュちゃんのことも、ほっとけないんだ。  
俺が情報屋を開業するきっかけになったのも……なんてな。

ナシュ・マカラッカ：ヒルディブランド様……。ゾンビーさんたちを倒すには、どうすれば良いのでしょうか……。  
あっ！ あなたはもしかして……。  
ナシュのお手伝いに来てくれたんですか～？  
はじめまして、ナシュ・マカラッカといます。冒険者さんが来てくれて、とても嬉しいです～。



ナシュ・マカラッカ：……ナシュもヒルディブランド様みたいに、かっこよく事件を解決したいんですけど……。  
ひとりじゃ全然、うまくいかないんです……。  
事件屋のヒルディブランド様は、凄い方だったんです～。  
エオルゼア中の、ど〜んな事件でも華麗に解決しちゃう、大胆不敵で素敵な紳士だったんですよ～！  
……でも、ヒルディブランド様は……第七霊災で……。  
巨大化する小月「ダラガブ」からエオルゼアを守るため、勇敢にも、ひとりでお空に飛んでいってしまったのです……。  
……そして、「ダラガブ」は姿を消しました。あれはきっと、ヒルディブランド様のおかげなんです。  
だからナシュは、墓前に誓いました……。



**ナシュ・マカラッカ**： ヒルディブランド様……。ダラガブからの生還を楽しみにしていたのに、こんな形で、再会するだなんて……。エオルゼアの危機を救うために戦った、光の戦士……。みんな、その名前を思い出せないっていいいます。でも、ナシュはちゃんと覚えています。ヒルディブランド様が「光の戦士」だったんだって！ヒルディブランド様が命がけで救った、エオルゼアの未来……。ナシュが守りきってみせます……。エオルゼアの平和は…… 「事件屋ナシュ・マカラッカ」が守ります～！「変なゾンビーさんがいっぱい事件」のことなら、ナシュ、いろいろ調査をしておきました～！彼らは、強い影響力を持った「指導者」を得たようです。その指導者への絶対的な忠誠を示すためか、奇妙な信仰の舞をしながら、暴れているようです。「ザンラク協本陣」の西で暴れるゾンビーさんを倒せば、悪の指導者につながる鍵が、見つかるかもしれません！冒険者さん、ぜひお力を貸してください～！

**ナシュ・マカラッカ**： もう何か見つけたんですか～！ 冒険者さん、すごいです～！ ナシュもゾンビーさんを倒すための「お薬」を、たくさん作ってきたのですが、必要なかったですね～！むむ～、この紙には…… 指導者の居場所と、合言葉が書いてあるようです！場所は、サゴリー砂漠の南。合言葉は……「しんし」だそうです～。なんだから、素敵な響きの言葉ですね～。ともかく、サゴリー砂漠の南に行ってみましょう！

**ナシュ・マカラッカ**： 地図に記されていた場所はこちらみたいです～！ ええと……合言葉は何でしたっけ……。

**のぼら**

う～ん、もっと素敵な合言葉だったような気がします～！

地図に記されていた場所はこちらみたいです～！ ええと……合言葉は何でしたっけ……。

**せんし**

う～ん、もっと素敵な合言葉だったような気がします～！

地図に記されていた場所はこちらみたいです～！ ええと……合言葉は何でしたっけ……。

**しんし**

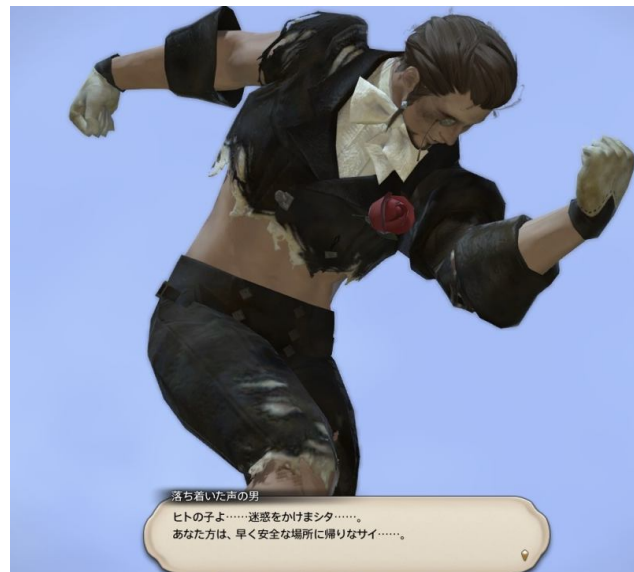
**虚ろなゾンビー**： オオオオオ……。我らが「ゾンビー紳士団」の合言葉を叫ぶのは誰ダ……。



**怒れるゾンビー**： おのれヒトの子……我らの合言葉を語るとは……。殺せ……殺せ……。

**????**： ゾンビーたちよ……。その振る舞いは、紳士的ではありません……。

**落ち着いた声の男**： ヒトの子よ……迷惑をかけませタ……。あなた方は、早く安全な場所に帰りなサイ……。



ナシュ・マカラッカ : あ、あれは……そんな……！ ヒルディブランド様！？

怒れるゾンビー : セ、先生！！ すみませんデシタ～！！

ナシュ・マカラッカ : ヒルディブランド様～！ お墓から復活してたなんて、ナシュは感動です～！

ゾンビブランド : ヒルディブランド……？ いいえ、私の名は、ゾンビブランド……。大胆不敵で知的な紳士のゾンビーなのデス……。



ナシュ・マカラッカ : ゴ、ゾンビーなんかじゃありません～！ 大胆不敵で知的な紳士の……事件屋さんです！

ゾンビブランド : しんし……な……じけん……や……！？ うぐ……しんし……じけん……アガガガガガガガガガ。

ナシュ・マカラッカ : やっぱり……衝撃で記憶喪失になっていたんですね。それなら、ナシュのお薬に任せてください～！

ゾンビブランド : ……や、や、やめなさい、ヒトの子よ……。私は生まれながらのゾンビーデス……。  
ちょっと……ほんとにやめなサイ……。お薬って言うケド、火薬の臭いが尋常じゃありません……。ちょ、ほんとにヤメ……。

ナシュ・マカラッカ : 記憶喪失には、ナシュ特製の薬爆弾です！ ナシュ、錬金術とかたくさん勉強したんですよ～！



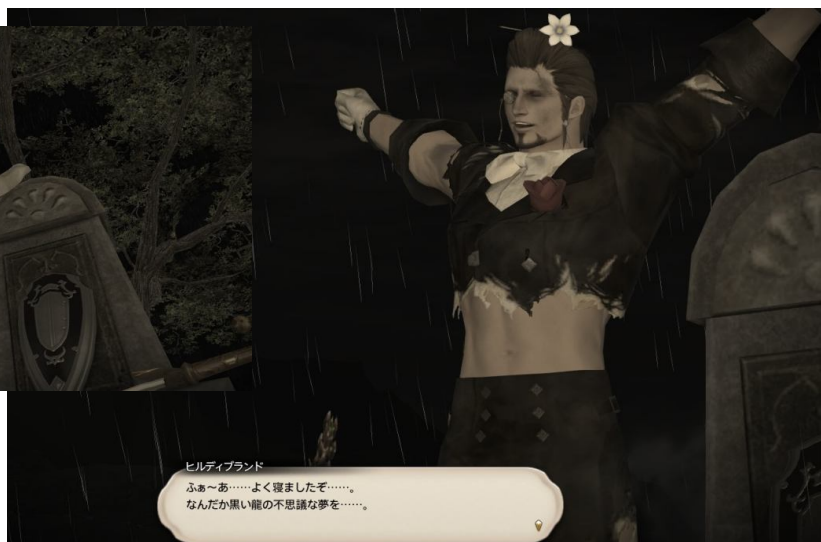


ゾンビブランド : アナタ、もう自分で爆弾って言ってるじゃないデスか！ ちょっとまって、アアッ！  
 アアーーーーーーーーツ！

口調が変わった男 : なんてことをするのですか、ナシュ！ ま、また死ぬかと思いましたぞ！

ナシュ・マカラッカ : ヒルディブランド様！ ナシュのこと、思い出してくれたんですね～！

ヒルディブランド : そういえば、なぜ私はこんなところに……？ あれは確か……エオルゼアに戻ってきたあとでした……。



ナシュ・マカラッカ : よかったあ！ ナシュ、嬉しいです～！

ヒルディブランド : フツ……この不死身のヒルディブランド、小月ダラガバや、黒い龍ごときにはやられませんぞ！  
おやおや！？ ヒルディブランド復活の場に早くも駆けつけるとは！ 貴方はもしかして……私の……ファン？  
よろしい、さっそく事件が私を呼んでいますぞ！ 早く現場に駆けつけねば！ ハーッハッハッハ！！

## 解かれぬ迷宮の扉

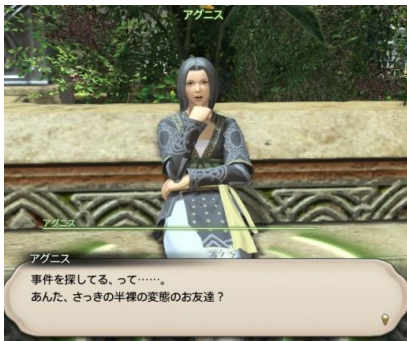
ナシュ・マカラッカ : お墓のなかで寝ていただけなんて、さすがヒルディブランド様、素敵です～！

ヒルディブランド : それにしても、ここがザナランとは……。エオルゼアの景色は、随分変わりましたな。  
ここが荒野であるならば、ウルダハが近いはずですか！？ 人が集まる都市には、事件がたくさん集まるもの！  
フッフッフ……さっそく聞こえますぞ……？ この事件屋ヒルディブランド、砂原を撫でる風の中から、  
迷える子羊たちの呼び声を……キャッチ！  
こうしておれませんぞ。さっそく、ウルダハに向かわなくては！



ナシュ・マカラッカ : わわっ、ヒルディブランド様、早いですね～。ナシュも助手の制服に着替えて、ウルダハに行きます～。  
冒険者さんも、一緒に情報を集めましょう～！

アグニス： 事件を探してる、って……。あんた、さっきの半裸の変態のお友達？  
「武器怪盗」のことくらい、私に聞かなくても「ミスリルアイ」を読めばわかるでしょ？  
それとも……経済誌を買うお金もないのかしら？



シルバー・ネトル： ウルダハで起こっている「事件」を探してるのか？ 最近話題の事件つつたら、アレしかねえだろう。  
「武器怪盗」だよ！ 俺のダチの父親の従兄弟の息子の親友が、武器怪盗に武器を盗まれたらしいぜ！？

ボタルフ： ウルダハの事件？ 最近噂になっている「武器怪盗」の話なら、情報屋のワイモンドに聞けばいい。  
泥棒騒ぎも、ウルダハじゃ日常茶飯事だろう？ 最先端の盗みの手口が知りたいなら、情報屋に頼るんだな。

ワイモンド： よお、ゾンビーの一件は解決したそうじゃねえか。お前だったら、死んだ事件屋のオッサンの代わりも……。

ヒルディブランド： ワイモンドどの—————！！！！ ワイモンドどの—————！！！！

ワイモンド： う、うああああああああ！ 事件屋のオッサン！？ まさか、生きてたのか！？



ヒルディブランド： はっはっは、ワイモンド殿は心配性ですな。この通り、私はピンピンしてますぞ！

ナシュ・マカラッカ： 助手のナシュ・マカラッカも復活です〜。

ワイモンド： お……おう、確かにいつもの事件屋の二人組だ。オッサン……殺しても死ななさそうな雰囲気だな……。

ヒルディブランド： それはさておき、ワイモンド殿。このウルダハ界隈で「武器怪盗」なる人物が事件を起こしていると聞きましたぞ！

ワイモンド： あ、ああ……噂なら知っているよ。ただ、詳しい情報までは追いかけてねえな。

ヒルディブランド： 何か、些細なことでも構いません。武器怪盗に繋がりそうな情報はありますか？

ワイモンド： そ、そうだなあ……関係あるかどうかはわかんねえが、このウルダハに住む女の子が、武器を盗まれて困っているとか……。

ヒルディブランド： おお、それは武器怪盗の被害者に違いありませんぞ！ さっそく被害者の所に……ハッ！  
貴方は……先ほどの冒険者殿、いつの間に！  
貴方も武器怪盗の事件を追っているとは……。もしかして、私の……ファン？  
貴方とはきっと、またお会いするでしょう！ それでは、お先に失礼しますぞ！

ワイモンド： 事件屋のオッサン……。まだ、被害者の名前を覚えてないんだが……。やれやれ、相変わらずそっかしいなあ。

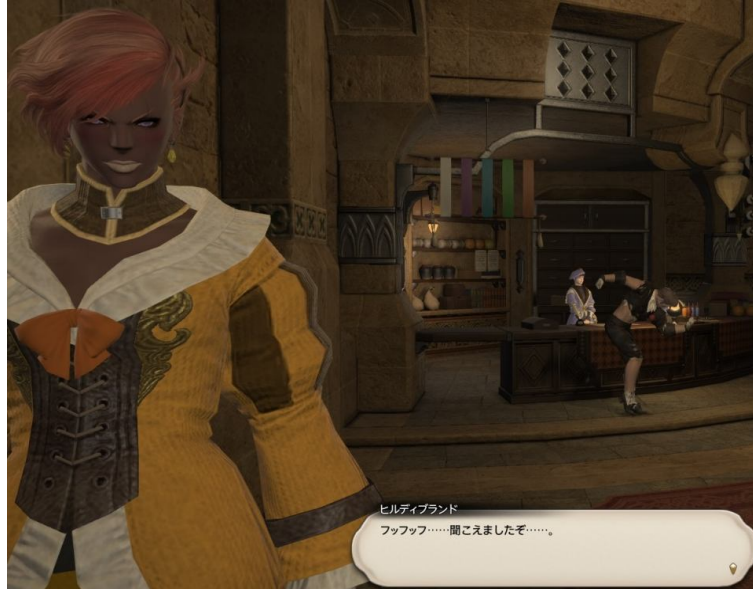


## くりかえす恋の悲哀

ワイモンド : やれやれ、オッサンは本当に行っちゃったな……。……えっと、盗難の被害にあった女の子の話だよ。  
被害者は、裁縫師ギルドにいる「イエロー・ムーン」っていう女の子だ。お前も行って、オッサンを手伝ってやってくれよ。

イエロー・ムーン : やだ〜、今度はお気に入りの片手幻具、「ピュアハート」がなくなってる〜！ イエロー・ムーン、困っちゃむ〜ん！

ヒルディブランド : フッフッフ……。聞こえましたぞ……。  
可憐なる乙女の涙に濡れた、悲しみの事件が……。ヒルディブランドの心を、キャッチしましたぞ！



イエロー・ムーン : あ、アナタはだれっ？

ヒルディブランド : 天知る地知る、事件知る、旅の事件屋……。ヒルディイイイイイイイブランドウツ！！

ナシュ・マカラッカ : 助手のナシュです〜。

ヒルディブランド : 冒険者殿、私の先をこすとは、お見事ですぞ！ そこまでして、この事件屋の協力をしたいと……。  
貴方の情熱、キャッチしましたぞ！  
さあ、お嬢さん、事件解決は我々にお任せあれ！ まずは、お嬢さんが受けた被害について、詳しく教えて頂けますかな？

イエロー・ムーン : えっと〜、最近、色々な私物が盗まれちゃってるの……。今回盗まれたのは、片手幻具の「ピュアハート」よ。  
花咲く乙女を演出する流行の杖……。大事にしたのに〜！  
お散歩に出る前までは、確かに持っていたの……。でも、「サンシルク」と「コロセウム」にお出かけた後、  
ここに戻ってきた時には、もうなくなってる……。うえ〜ん！

ヒルディブランド : ふうむ、盗難場所は不明……。とでは、立ち寄った場所で犯人の痕跡を探しましょう。まずは……。サンシルクに向かいますぞー！

イエロー・ムーン : う〜ん、とくに何も無いなあ〜。

ヒルディブランド : ふうむ……。特に怪しい痕跡はありませんな。お嬢さん、ここではどんなことが？

イエロー・ムーン : う〜ん……。ここで服を見ていたら、知らない男の人に告白されてえ〜。イエロー・ムーン驚いちゃって、荷物を落としちゃったの〜。  
その荷物が、男の人のつま先に落ちちゃって、男の人は悲鳴をあげて、どこかにいったの〜。  
その荷物、120ボズくらいあったから……。

ヒルディブランド : 120ボズって、ララフェル族の二人分はありますぞ……。お、お嬢さんは、力持ちなのですね……。  
と、とりあえず、次の現場も確認しましょう。確か「コロセウム」の前でしたな！

ナシュ・マカラッカ : なんかさつき……。動いたような……。？

イエロー・ムーン : うえ〜ん、私の宝物はどこいったんだろ〜？ イエロー・ムーン、困っちゃむ〜ん！

暑苦しい木箱 : ……………。

ヒルディブランド : ふうむ……。ここにも妙な痕跡はなし……。と。お嬢さん、ここではどんなことが？



イエロー・ムーン : うへん……。コロセウムの対戦カードを確認したら、今度は、知らない剣闘士の人に告白されちゃってえ……。大きな剣を持ってたから、怖くなっちゃって……。持ってた荷物を振り回したら、その剣闘士の頭に……。

ヒルディブランド : あ、あたったんですな……その剣闘士に……。120ボンスもの荷物が……。ふーむ……しかし、見えてきましたぞ……？ 犯人は、お嬢さんに恨みを持つ人物……！



ナシュ・マカラッカ : うへん。この箱……はじめてありましたっけ～？

ヒルディブランド : フッフッフ……事件の全貌が見えてきましたぞ……！？

ナシュ・マカラッカ : この木箱、さっきからずっとついて来てませんか～？ なんだかヒトの息遣いが聞こえてくるような……。……そうだ～！ ナシュ特製の超炸裂爆弾で、木箱を壊してみてください～！  
なにか、楽しい物が入っているかもしれませんよ～！

暑苦しい木箱 : ……………。

ナシュ・マカラッカ : わあへ、これってなくなった杖、ピュアハートですよね～！ ヒルディブランド様に報告しなきゃ～！

暑苦しい男 : ひ、ひいひい～！ イエロー・ムーンちゃんが生で握ってた、ピュアハートがあっ！！

ヒルディブランド : 事件に隠された「真実」……。それは鏡の迷宮で彷徨う、哀れな子羊のようなもの……。しかし、このヒルディブランド……。事件という迷宮から、真実を今……エスコート！！  
武器怪盗はきっと、コロセウムで出会った剣闘士！ 自分より腕力のあるお嬢さんに出会い、剣闘士としての誇りを傷つけられ、卑劣な嫌がらせを……！



ナシュ・マカラッカ : ヒルディブランド様へ、こっちに「ピュアハート」を持った人がいます～！ ナシュ、お手柄ですね～。

暑苦しい男 : ひ、ひいいいいい！ 許してください！ 私たちはただの……イエロー・ムーンちゃん親衛隊です！  
……イエロー・ムーンちゃんの私物が欲しくて。彼女を見守り、落とし物を拝借することだけが喜びの……  
へ、平和主義の親衛隊です！



イエロー・ムーン : 勝手に物を盗んでいたのは、あなたたちだったのね～！ イエロー・ムーン、怒っちゃむ～ん！

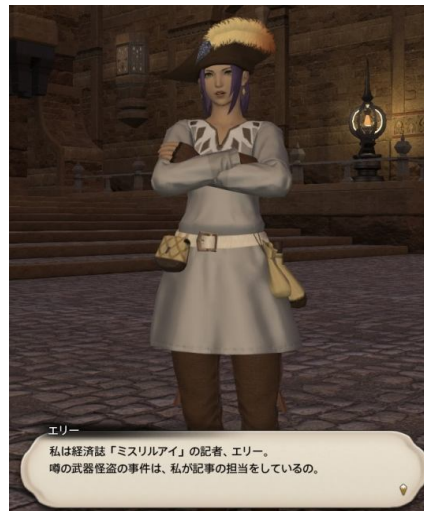
暑苦しい男 : ああ～っ！ 怒った姿も美しい～！

ヒルディブランド : はっ……はっはっは！ さすがは我が助手、ナシュ！ 私の指示通り、怪しい木箱を破壊していたのですな？  
すべては、この私の推理通り……。彼らが、噂の武器怪盗に違いありませんぞ？ さあ、彼らを追って、銅刃団に引き渡ししましょう！

???? : いいえ、彼らは無関係よ。盗難の手口が、噂の武器怪盗とはまるで違う……。

見知らぬ女性 : 武器怪盗は、まず武器を奪う相手に「戦い」を挑むの。それで、勝負に勝ったら、その証として武器を奪う……。  
今回の事件とは、完全に別物よ。

エリー : 私は経済誌「ミスリルアイ」の記者、エリー。噂の武器怪盗の事件は、私が記事の担当をしているの。  
貴方、事件屋ヒルディブランドって言ったわね？ 本当の「武器怪盗の被害者」を紹介してあげてもいいわ。  
事件屋を名乗るのなら…… この武器怪盗の事件、解決してみなさいよ。



ヒルディブランド : なるほど……そうでしたか！ 貴重な情報提供、感謝いたしますぞ！ すぐさま、本物の武器怪盗の調査に入ることになりました。

エリー : ふーん、返事だけはいいいみたいね。いい、本当の被害者がいるのは……。  
ち、ちょっとおー！ まだ、場所教えてないんだけどお！

## 鍵穴の光は

エリー： え、えーと……。貴方、さっきの事件屋のお仲間さんよね。彼らと一緒に、被害者に会いに行くんでしょ？  
本物の被害者は「ゴールドバザー」にいる、冒険者の「ハンフリー」って奴よ。  
……実はね、私が調べたところによると、そいつは、別の事件の「加害者」でもあるの。  
フッフ、そのことを知ったとき、正義漢ぶっている事件屋は、どう動くのかしら？ 偽善者の化けの皮が剥がれるのが、楽しみね……。

ハンフリー： イテデ……ん？ ……フン、俺様に何のようだ！



ヒルディブランド： だ、だいぶ道に迷いましたが、被害者殿の元に無事到着！ 武器怪盗を捕まえるのは、この事件屋におまかせあれ！

ハンフリー： ……被害者だと？ 俺様は確かに武器怪盗と戦った。奴は、俺たちのような冒険者に戦いを挑み、  
負かした相手から武器を奪っていく……。  
だが、百人斬りの「光の戦士」ハンフリーを、戦いに破れ、武器を奪われた雑魚どもと一緒にするな。  
……これを見る、俺様は自分の武器を守り切ったんだ！

ナシュ・マカラッカ： じゃあ、武器怪盗さんに勝って、剣を守ったんですか〜？ ハンフリーさんはすごいですね〜！

ハンフリー： まあな、俺様はそんじょそこの冒険者とは違う。第七霊災からエオルゼアを守った「光の戦士」だぜ？

エリー： いいえ、その「光の戦士」は偽物よ！  
そいつは武器怪盗に、別の剣を差しだしたの。この、エレザルさんが証言してくれたわ。



エレザル： そうじゃ……「光の戦士」という言葉を信じてしまった。だから、家宝である「大地の剣」の修理を頼んだ……。  
だが、こいつはそのまま持ち逃げしたんじゃ！  
家宝が手元がないという不安から、毎日、少しずつ髪の毛が減ってしまつた……。このままじゃ、ワシは、全身っ……。！  
さあ、早くワシの剣を取り戻してくるんじゃ！ さもなければ、お前を……。！

ハンフリー： む、無理だっ……。俺は奴との戦いで大怪我をした！ 剣の弁償もできん、有り金は治療代に消えた！  
それに、武器怪盗は所在不明だ……。  
うう……。そうだ、お前「事件屋」なんだろう？ 困っている人を助けるのが仕事だろう！？ なんとかしてくれよぉ！！

エリー： 恥の上塗り……。最低の「ニセ光の戦士」ね。事件屋さん、こんな奴の依頼は断るんでしょ？  
「金」にも「名誉」にもならないお仕事だものね。

ヒルディブランド： ハッハハハ、エリー殿はおかしなことをいいますな。そんなものでは、エレザル殿の毛髪は守れませんぞ？  
「大地の剣」は必ずや、私が取り戻しましょう！  
さあ、事件の基本は聞き込みから！ 「大地の剣」の情報収集ですぞーっ！



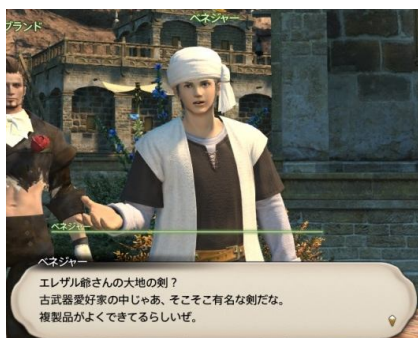
ハンフリー：わ、わけのわからない格好のやつだが……。俺は今、あの事件屋に期待するしかねえっ。

エリー：あ、あの事件屋……本気？ 大地の剣って、家宝になるくらいの一点物なんですよ！？ いったい、どうやって手に入れるのよ……。



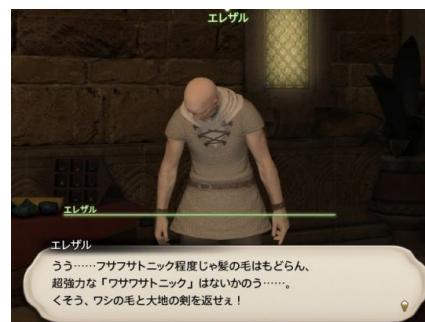
ペネジャー：エレザル爺さんの大地の剣？ 古武器愛好家の中じゃあ、そこそ有名な剣だな。複製品がよくできてるらしいぜ。

ルルロ：エレザルさんの宝物、なくなっちゃったんだってね！ 「二セ光の戦士」に騙されて、一気に老けこんじゃって……。取り返そうにも、武器怪盗の行方はわからないし……。複製品で我慢してもらうしかないんじゃない？



ヒルディブランド：ううむ、せめて複製品があれば、エレザル殿の毛髪も……。

エツベ：大地の剣ねえ……。う〜ん、古武器商のジョジョンバさんに聞いてみたら？ ジョジョンバさんなら、ちょうど仕入れに来てるわよお。



エレザル：うう……。フサフサツニック程度じゃ髪はもどらん、超強力な「ワサワサツニック」はないかのう……。くそう、ワシの毛と大地の剣を返せえ！

ジョジョンバ：んあ〜？ なんだい、アンタらみんな、大地の剣を探しているんかい。骨董品が売っていた頃には、複製品を大量に作ったもんだが、最近じゃあ、在庫が倉庫を圧迫していたからねえ……。この間、南東の泉の中に捨てちまったよお。





**ヒルディブランド**：ふうむ、本物はいずれ武器怪盗から取り返すとして……。エレザル殿の毛髪を一本でも守るためには、当座、複製品でごまかすしかありませんなあ。

**エリー**：あそこの泉は、貧民がよく集まっていると言うわよ。もう、全部拾われちゃっているんじゃない？

**ヒルディブランド**：なあに、このヒルディブランドの2つの目に、見つけれない真実などございません。さあ、南東の泉に向かいますぞ！

**ヒルディブランド**：ムムム……。ゾンビー時代の傷に、水がしみますな……。そんな時にはこの「サラマンダー油」！ 我が家ではいつも、母上がこれを塗ってくれていましたぞ！冒険者殿、申し訳ないのですが、これを私にバシャッとかけてくれませんか？

**ヒルディブランド**：さあさあ、遠慮はいりませんぞ。バシャッとかけてください！

**ヒルディブランド**：おお……。懐かしき母上の香り……。さあさあ、乾かないうちに塗りこんでください！

**ヒルディブランド**：あああああーいたたたつつつ！ も、もうちょっと優しくしてほしいですぞ！

**ヒルディブランド**：いいいいいいたたたたたた！ し、しかし……。これを乗り越えてこそその……紳士！

**ヒルディブランド**：おおおおおつそこはツ……。いいですな！

**ヒルディブランド**：ハァハァ……。私まさに、油も滴るいい紳士……。後は、華麗に大地の剣を見つけ出すのみっ！冒険者殿も、お手伝い願えますかな！？

**ヒルディブランド**：うう〜む、なかなか見つかりませんなあ……。何か、見つかりましたかな？ムムム、すべてガラクタですなあ……。大地の剣は、すべて拾われてしまったのでしょうか……。

**ナシュ・マカラッカ**：わーっ！少しウトウトしてたら、なにかに躓いちゃいました〜。

**エリー**：あら、大丈夫？ ……って、これは……まさか、大地の剣！？



**ヒルディブランド**：さ、さすが我が助手！ 私の指示通りの場所を掘り当てましたな！ さあ、さっそくエレザル殿の元へ……へ……ヘックショイ！

**ナシュ・マカラッカ**：ヒルディブランド様、ボロボロでビショビショですなあ〜。ナシュ、ウルダハに行って、代わりの服を取ってきます〜。

**ヒルディブランド**：それは助かりますぞ！ ウルダハに行くならば、エレザル殿の頭皮に効く、最高級の**モサモサトニック**を見繕ってきていただけますかな？さあ、冒険者殿。我々は「ゴールドバザー」に向かいますぞーっ！

ヒルディブランド : エレザル殿！ 無事、このヒルディブランドが、大地の剣を見つけましたぞ！

エレザル : なんと、武器怪盗から取り返してくれたのか！ おお、これじゃ、これじゃあーっ！

エリー : ……結果オーライってところね。ほんと、赤の他人のためによく頑張ったわね。このご時世、なかなか目にできない紳士だわ。

ヒルディブランド : フッフッフ……。エリー殿、ようやくわかっていただけましたか！ 私は大胆不敵で知的な紳士、ヒルディブランドですぞ！



エリー : ま、紳士にはちょっと……服がみっともないけどね。

ナシュ・マカラッカ : ヒルディブランド様～！ ナシュ、ウルダハで新品のお洋服を受け取ってきました～！ それとエレザルさんにも、お薬のおみやげです～。

ヒルディブランド : おお、さすがは我が助手、ナシュ！ それではさっそく……。

エリー : ちょ、ちょっとあんた、大丈夫！？

ヒルディブランド : むむ？ これはもしや、紳士な私への……ファンレター？  
ハッハハハ、困りましたなあ……どれどれ……。『契約の剣をいただきに参ります』……？

エリー : こ、これってファンレターじゃなくて、武器怪盗からの挑戦状じゃない！？



ヒルディブランド : 私への……挑戦状……！？ ……フッフッフ、怖いもの知らずな犯人のようですね！  
よろしい、この事件屋ヒルディブランド、武器怪盗からの挑戦状を、キャッチいたしましたぞ！  
完全復活した事件屋！ ヒルディイイイイブランドウが、どんな悪党だろうと、捕まえてみせますぞー……っ！

ハンフリー : なんて……なんて神々しいんだ！！ あれこそ、まさしく光の戦士……いや……！  
「光の紳士」だ！！！！

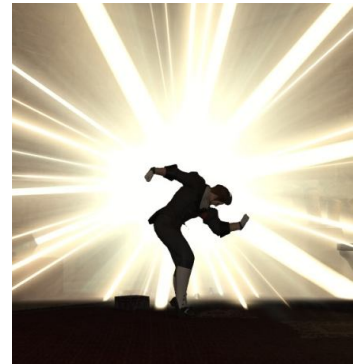




ヒルディブランド  
完全復活した事件屋！  
ヒルディイイイブランドゥが、  
どんな悪党だろうと、捕まえてみせますぞーっ！



ハンフリー  
「光の騎士」だ！！！！



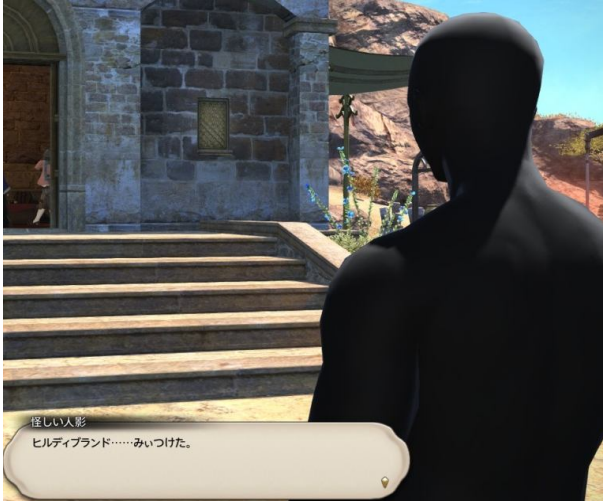


エリー : なんだか……超えちゃってる男ね……。……いろいろな意味で。

ナシュ・マカラッカ : ヒルディブランド様、素敵ですー！

怪しい人影 : ヒルディブランド……みつけた。

???? : ……違う。こんなもんじゃねえ……。  
あおーい空、ひろーい荒野……。  
……オレの求める武器はどこにある？



武器怪盗を捕らえるべく、狙われた秘宝を華麗に守る私！  
完璧な推理が、武器怪盗を追いつめていきますぞ！  
橋の上の激闘を終え、私が見たものとは！？  
次回「天下無双の挑戦者」見るのと戦うのでは……大違いですぞ！







ナシュ・マカラッカ : 今度の事件解決の鍵は、ガンバリレバードです～！ ナシュが拾った、凄くカッコいい槍なんですよ～！  
でも、事件当日まで何が起こるかわかりませんっ！ 実際の事件現場を目撃することになるのは…… アナタですよ～！



エリー : エレザルさんったら、気分まで若返っちゃったみたい。大地の剣を持って、意気揚々と冒険に出ちゃったものだから、  
事件屋のふたりも彼についていっちゃったわ。  
……さて、私はあのふたりと再会するまでに、今回の事件をまとめて、記事にしなきゃ！  
なにせ、次はいつ事件が起こるかわからないものね。

